

石井町浦庄小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 166人
- ② 校訓 興道
- ③ 環境目標・テーマ



環境問題を自分の生活につなげて考えられる子どもを育てよう
～今、自分にできることはなにか？～

- 1. 節電・節水をこまめに行い、資源を大切にしよう。
- 2. ゴミを分別したり，リサイクルしたりしてゴミの量を減らしていこう。
- 3. 地域の自然環境を大切にしていこうとする気持ちをもとう。

2 行動方針

- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるごみの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 地域との交流や連携を図りながら，環境を考えていきます。
- ⑤ 地域の自然環境を大切にします。

3 行動

- ① 学校における節電に努めます。



節電・節水を呼びかけ
ポスターを各教室へ掲示



CO2削減コンテストにエントリーし
電気代・水道代を掲示・校内放送で呼びかけ



電気使用量と毎日の太陽光発電による発電量の掲示

- ② 学校におけるごみの分別に努めます。



全教室へ分別を意識できるよう
色分けして大きく掲示



給食の時間のごみの分別を
徹底する・帰りの会で反省を記録

③ 学校におけるリサイクル活動を行います。



毎月空き缶リサイクル
地域のコンビニも参加



常時リサイクルコーナーとして回収箱を設置

④ 地域との交流や連携を図りながら、環境を考えていきます。



地域の農家の方に米作りを学ぶ



地域の百姓一で作った米を販売

⑤ 地域の自然環境を大切にします。



人権の花作りをし、地域へ花や苗を配る



4 具体的効果

◆学校における節電に努めます。

電気のつけっぱなし・水の出っぱなしを子どもたちが意識して生活できるようになった。去年度より電気使用量が減った。

◆学校におけるごみの分別に努めます。

生活ごみ・給食のゴミの分別を1年生から6年生まで意識してできている。

◆学校におけるリサイクル活動を行います。

アルミ缶リサイクルを続け、学期に約8千円の買受をしてもらい車椅子にかえる。

◆地域との交流や連携を図りながら、環境を考えていきます。

地域の農家に田を借り、田植えから稲刈りをし、地域の百姓一で販売したことで米作りの大変さ、水や気候が大きく影響することを学んだ。

◆地域の自然環境を大切にします。

人権の花贈呈式・グリーンカーテン作成・メダカの生育等それぞれの学年が、自然環境について実感をともなって意識する経験ができた。

5 改善点（見直し、今後に向けて）

JRC委員会によるアルミ缶リサイクルや児童会の児童による節電・節水の呼びかけによる活動をしているものの、「なぜしているか」「するとどうなるのか」の理解までいたっていない。今後環境問題について考えられる時間をとり全校で考えていきたい。そして、児童一人一人が環境問題を自分の生活につなげて考え、今自分にできることを考えて行動できるように活動を続けたい。